

きつと、もっと、これから。



だより

CONTENTS

| | | |
|-----|-----------------------------|-----|
| 特集1 | 街頭キャンペーン報告 シルバーフェスティバル報告 | 2 |
| 特集2 | 専任担当理事への インタビュー | 5 |
| | アンケート | 6 |
| | 7区通信 | 7 |
| | 就業先情報(東区) | 16 |
| | 会議開催状況 | 17 |
| | 実績報告/事故発生状況 | 18 |
| | 歴史散歩(西区) | 19 |
| | 互助会だより | 20 |
| | 会員のひろば/健康講座 | 22 |
| | 事務局からのお知らせ/編集後記 | 裏表紙 |



玄界島の今

3.20福岡西方沖地震で、壊滅的被害を受けた玄界島。

地域住民、行政など多くの方々の努力で見事に復興した姿を見ました。

島民の心の痛手は、どこまで癒されたかは計り知れませんが、元通りの穏やかな島になることを祈るばかりです。

絵：岡崎 幸雄(西出張所)

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

特集 1

街頭キャンペーンを行いました

10月の普及啓発促進月間に合わせて、各区主要箇所ではパンフレットやグッズを配布し、道行く人にシルバー人材センターのPRを行いました。

東 区

10月13日(土)8時30分から香椎駅周辺、千早駅周辺と箱崎駅周辺において、会員35名がチラシ等を配りながらシルバー人材センターの普及啓発を行いました。

当日の香椎駅は、JRウォーキング(香椎駅からの三日月山麓の長谷ダムコース)が行われており、駅前が賑わっていました。パンフレットを配っていると、剪定や除草をお願いできますかと問い合わせがあり、キャンペーンの手ごたえを感じました。



広報委員 安武 和芳

博多 区



博多区民の祭り『まつりはかた2012』が10月28日(日)中比恵公園で開催され、会場でシルバー人材センターの街頭キャンペーンを実施しました。

来場者にチラシの配布や仕事のPRを行いました。多くの方にシルバー人材センターのことを紹介することができ、大きな成果を上げることができました。

広報委員 松井 洋治

中央 区

- 実施日時 10月13日(土)11時~12時
- 実施場所 唐人町駐輪場周辺/六本松駐輪場周辺/西鉄平尾駅周辺/西鉄薬院駅ビル前周辺
- 参加人数 21名

4地域で、道行く人に、笑顔でパンフレットやウエットティッシュを渡しなが



ら、シルバー人材センターのPR活動を実施しました。

中には、剪定のお願いのお問合せもありました。



広報委員 井手上 勉

南区

- 実施日時 10月18日(木)10時~11時
- 実施場所 大橋駅東口・西口周辺/高宮駅周辺
- 参加人数 33名

当日は秋日和に恵まれ、絶好の街頭キャンペーンでした。通行している方々に、「シルバー人材センターです。よろしくお願ひします。是非パンフレットをご覧ください」と、声高らかに手渡します。



「シルバーは安いですね」と、お友達と囁かれました。大変有意義なひとときでした。

広報委員 高濱 一郎

城南区

- 実施日時 10月13日(土)10時30分~12時
- 実施場所 七隈サニー周辺/別府4・5丁目バイパス沿/マルキョウ油山店周辺



秋晴れのもと、20名の会員が上記3カ所で、道行く人に話しかけ、パンフレット等を手渡すなどして街頭キャンペーンを行いました。

広報委員 藤 勇三

早良区

- 実施日時 10月18日(木)・19日(金)・22日(月)・23日(火) 10時~12時
- 実施場所 地下鉄西新駅周辺4箇所/地下鉄藤崎駅周辺/地下鉄室見駅周辺
- 参加人数 11名

人通りの多い地下鉄出入口付近6箇所、街頭キャンペーンを実施しました。道行く人に笑顔でウェットティッシュ



シュ入りチラシを配り、シルバー人材センターのPRをしました。

広報委員 高橋 勉

西区

街頭キャンペーンを10月20日(土)に参加者24名で、実施しました。

- ①姪浜駅周辺(9名)
- ②内浜ウエストコート前(6名)
- ③九大学研都市駅前、イオン福岡伊都店周辺(9名)

通行者から色々な質問などがありました。

「私はマンションに住んでいますが、お掃除の代金はいくらですか？」

「年賀状書きでお願い



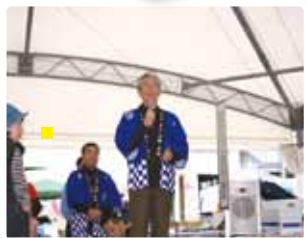
したことがありますが、他にも色々お願ひできそうですね」他に入会手続き方法の質問も5名の方からありました。(イオン福岡伊都店周辺)

会員は笑顔で話しかけ、全場所でパンフレット1000部を配布することが出来ました。

広報委員 岡崎 幸雄

シルバーフェスティバル 2012

今年も大盛況でした!!



10月27・28日の両日、RKB放送会館前広場で『シルバーフェスティバル2012』が開催されました。福岡県下のセンターが集まり、さまざまな催しを通して、訪れる人々にシルバー人材センターのPR活動を行いました。



当センターは、今年も『のし袋書き実演（筆耕班）』・『手づくり品展示販売（シルバーギャラリー）』・『農作物販売（シルバー農園）』を行いました。多くの皆様にご来場いただきました。ご参加・ご協力くださった皆様ありがとうございました。

筆耕

シルバー農園



ギャラリー



特集2 専任担当理事へのインタビュー (第2回)

5名の専任担当理事の日頃の活動について伺いました。3回に分けてご紹介いたします。

井上伸正 専任担当理事 (職群班担当)

1. 年間計画を教えてください。

会議は、剪定・班長・リーダー会議、刈払・除草班長リーダー会議をそれぞれ2回、公園除草・緑地担当者会議を3回行います。また、講習・研修会は、剪定関係で年5回のグリーンスクール、班長・リーダー研修会1回、Aランク判定会1回、刈払・除草関係で3回(座学・全体講習・見積講習各1回)を行います。

2. 剪定など技術を要する分野で就業している会員の高齢化について何か対策はありますか？

特効薬とか決め手はありませんが、一度に増員することは考えず、日常業務として希望する新人を募集し、講習し、地道に1人1人を就業会員にする以外にないと思います。

3. 就業会員育成のための研修会を今後どのようにしていきたいですか。

技術の向上と地域への貢献が最大のテーマですので、班長・リーダー、ベテランの技術を学び習得してもらえるような研修会をしていきます。

4. 今抱えている課題を教えてください。今後どのように取り組みますか？

事故防止です。刈払除草など機械を扱う就業では、防護面、機械の取り扱いを事前に必ず確認していただくようお願いします。そのため、パトロールの強化をしていきます。

5. 会員にしてほしいことは？(協力してほしいことは？)

スキルアップはもちろんですが、自己の健康管理に十分注意し、いつもベストの体調で就業し、事故のないようにしていただきたいです。



桑野孝春 専任担当理事 (就業開拓、広報、筆耕担当)

1. 今抱えている課題を教えてください。今後どのように取り組みますか？

最近、請負・委任では受注が困難な状況が増え、契約額の減少が懸念されています。今後は、新しい就業形態の一般労働者派遣事業への取り組みや、新規就業先の開拓、既存の就業先の受注拡大による受注確保や維持など、財産である会員力を活かしていくことに取り組んでいきたいです。

2. 派遣事業について具体的に教えてください。

今までの請負・委任での受注と違い、就業先で直接指示や要望を受け就業するのが派遣事業です。現在は東区・南区・城南区で行っていますが、今後は全市に発展させていきたいと思っています。派遣事業は新しい就業形態ですので、今までの就業の方法とは異なる点が多々あります。いろいろな就業形態で、お客様のニーズに応えていきたいと考えています。

派遣事業を委員長はじめ会員全体に啓発して、理解してもらいたいと考えています。派遣事業で就業する際は、事前の説明をよく理解・納得してから就業していただきたいと思っています。

3. 筆耕班ならびに筆耕就業会員の現状は？

筆耕班は高齢化しているのが現状です。筆耕班就業会員の増加と長続きできる環境づくりが必要です。班長による勉強会などでフォローするなど、講習会や判定会の有り方を見直したいと思っています。初級・中級・実務者といった段階別での就業の体制を整えるなどして、お客様のニーズに合わせた受注ができるようにしていきたいです。

4. 会員ひとりひとりができる広報 (PR) はどんなことですか？

センターの一員として、一人一人が普段から普及啓発 (PR) に取り組んでもらいたいです。リーフレット等の配布や知人・友人・隣人への PR を積極的に行ってほしいと思います。

5. 会員にしてほしいことは？(協力してほしいことは？)

きちんと就業することでお客様から喜ばれる、そのことが一番の PR 活動だと思います。既存の就業先の拡大やお客様からの口コミでの受注の拡大に繋がると思います。



あなたの資格・特技を教えてください

会員の皆様から資格や特技等の情報をお寄せいただき、ボランティア活動やセンターが主催する研修講師の登用など、資格や特技をお持ちの方がセンターの活動に積極的に参加していただく体制づくりを検討しております。

入会後に資格を取得した方、入会申込時に特技を書かなかった方は、下記の届出用紙にご記入の上、是非ご提出ください。

- 【資格の届出例】・賞状書士の資格を取った
・野菜ソムリエの資格を取った
・TOEICで600点を取った など

- 【特技の届出例】・料理教室の講師をしていて魚料理が得意
・パソコンを使ってポスターの作成ができる
・福岡県美術展覧会（県展）で入賞した など

出張所に FAX、持参、郵送いずれかでご提出ください。
期限はありません。いつでもご提出ください。

-----キリトリ線-----

資格・特技届出書（ ）出張所

| | |
|---------------------------|------------------------------|
| 氏名 | 会員番号 |
| 入会後に取得した資格をご記入ください。 | |
| 取得日 | 資格名 |
| | |
| | |
| 入会時に記載しなかった特技があればご記入ください。 | |
| 特技名 | 詳細 |
| (記入例) 料理 | (記入例) 以前、料理教室の講師をしていて魚料理が得意。 |
| | |
| | |

7 区通信

東

区

ひがしく

役員会開催



10月19日（金）13時30分から出張所会議室において役員会が開催されました。

地域班長28名、職群班長7名と本部から大石監事の出席で開会しました。

石崎委員長から東出張所の活動報告、シルバーフェスティバル開催、会員の資格・特技のアンケートおよびシルバー類似業者の注意喚起について報告がありました。広田副委員長から事故発生状況、女性会員のつどい開催および11月の地域懇談会開催について説明がありました。互助会の小杉業務委員から互助会活動アンケートがあり、ヤフードーム観戦抽選について質疑や方法の検討依頼がありました。

シルバーフェスティバル



10月27、28日にRKBラジオまつり広場にて、『シルバーフェスティバル2012』が開催され、東出張所は「手芸班ひまわり会」と「シルバー農園」を出展しました。一時天候が危ぶまれましたが大勢の市民が訪れ、ギャラリーの販売も過去最高の売り上げとなりました。その他、普及啓発活動や筆耕サービスにシルバー人材センターの活動が広く知られるようになりました。

ふれあい日帰りバスツアー



今年は11月6日と7日の2班に分かれて「サントリービール熊本工場見学・阿蘇ファームランド・秋色深まる阿蘇内牧温泉・大観峰」へのバスツアーを催行しました。

サントリービール熊本工場では3杯まで無料の試飲ビールにほほを染め、阿蘇ファームランドではチーズ・ソーセージのお買いものをしました。7月の大水害で被害を受けた内牧温泉では被災地支援をかねて、阿蘇プラザホテルで昼食・入浴・カラオケを楽しみました。大観峰では心配された天候も回復し、阿蘇五岳もうっすらと望むことができました。帰路の菊池水源沿いでは、車窓からの紅葉に「ワー!!キレイか」と声があがりました。車中も和気あいあいとおしゃべりとお土産選びに楽しく過ごし、無事に帰り着くことができました。

広報委員 安武 和芳

恒例の親睦旅行



毎年恒例の親睦旅行は、山口市の湯田温泉と門司港レトロ地区の観光となり、前班は10月14日（日）、後班は15日（月）の2班に分けて開催されました。

前班の10月14日は46名の参加があり、大型バス1台で午前8時に博多出張所前を出発しました。当日は快晴の好天気です。深まりゆく秋を満喫できる旅行日となりました。

最初の目的地山口市の『瑠璃光寺』に向かう車中では、参加者の元気で明るい笑顔と愉快的笑い声に満ちていました。

10時頃『瑠璃光寺』に到着し国宝で有名な五重塔を見ながら本殿の参拝を済ませ、昼食会場の『ホテル西の雅常盤』に向かいました。大きなホテルの広間では、ホテルの女将による踊りやマジックショーが披露され、お料理とカラオケを交えて宴は楽しく盛り上がりました。また、大浴場や露天風呂を楽しんだ皆さんは幸せな顔で、2時間ほどの親睦会はお開きとなりました。

帰路は『門司港のレトロ地区』の散策とバナナの叩き売りを見て、17時頃に博多出張所前に帰着しました。

後班の10月15日は64名の参加を得て大型バス2台で出発し、旅行コースは前班と同じで楽しい親睦旅行とご好評をいただきました。

参加者は「今年も親睦旅行に参加出来て嬉しかった」と話され、来年も親睦旅行にお元気で

参加してくださることを念願しています。

今回、親睦旅行には110名の会員に参加していただき、無事に終了したことに感謝いたします。旅行運営委員会の皆さん御苦労さまでした。

自動車安全運転の講習会



就業に必要な自動車運転をする会員を対象に、10月16日（火）城南区田島にある福岡県自動車学校において、会員9名が参加し自動車安全運転講習会が実施されました。

内容は講習・運転適性検査・実技（教習車の運転）などがあり、成績（点数）が個人に知らされ、運転技能が評価されます。

講習を受けた会員は運転技能の評価を見て、運転する時の注意点などを認識することができました。これからの運転講習会は、11月に10名・12月に10名が参加する予定です。

街頭キャンペーン （まつりはかた2012）

博多区民の祭り『まつりはかた2012』が10月28日（日）中比恵公園で開催されました。会場の特設ステージでは音楽や踊りが披露され、飲食ゾーンにはいろいろな店が出て賑やかなお祭りとなりました。

博多出張所では、この会場でシルバー人材センターの街頭キャンペーンを実施しました。

街頭キャンペーンは会員が協力して、来場者にチラシの配布や仕事のPRを行い、多くの方にシルバー人材センターを紹介することができました。



来場者の中には、入会の手続きの方法や仕事のことを熱心に尋ねられる方もいました。

また、毎年好評の手芸作品の展示販売や筆耕班の宛名書き等の出店も行い、街頭キャンペーンは大きな成果を上げることができました。

『まつりはかた2012』では、刈払除草班・駐輪場班・街頭指導班の会員がボランティアで会場の清掃や整理に協力をしました。

これからの地域懇談会の予定

1月・2月の地域懇談会は、次のとおり開催する予定です。地域会員多数のご出席をお願いします。なお、開催日が近くなりましたら、会員宛てにハガキでお知らせします。

- ① 板付北1・2地域懇談会
1月11日（金）10時 弥生公民館
- ② 席田地域懇談会
2月の予定（準備中） 席田公民館
- ③ 三筑地域懇談会
2月の予定（準備中） 三筑公民館

広報委員 松井 洋治

中央

区 ちゅうおうく

地域懇談会開催

9月20日（木）に4校区（小笹Ⅰ・福浜Ⅰ・草ヶ江Ⅱ・笹丘Ⅱ）43名、10月11日（木）に



6校区（赤坂・警固Ⅰ・簗子・当仁Ⅱ・福浜Ⅱ・南当仁Ⅰ）50名が参加し、それぞれ10時からふくふくプラザで開催されました。

1. 岩男委員長あいさつ及び概要説明

「今回は意見交換の時間を多くとっていますので有意義な懇談会にしたいと思います」。

各地域班長の紹介に続き、センターの概況と配分金についての報告と説明があり、主旨は次の通りでした。

(1)福岡県全体では、労働者派遣事業が順調に伸びており、開始当初から30倍の契約となり今年度1億円を突破する予想だそうです。

(2)会員数は全体で約7,000名で、中央出張所はうち800名（男性505名・女性295名）で、就業率は68.9%（男性66.3%、女性73.2%）で市全体平均より7%高いです。

(3)適正就業について、「シルバーは臨時的かつ短期的の就業であり、生活給ではない」と再認識を促されました。また就業年限は、会員手帳P52に記載されているように原則1年、延長2年であると説明がありました。



2. 首藤安全担当から安全就業について報告
中央出張所では、前年同月で事故発生状況は5件の増加で「常に安全意識をもって行動してください」と呼びかけがありました。

3. 中谷巡査部長（中央警察署）から交通安全の話

「高齢者の事故が非常に増えています。特に横断歩道直前の事故が多発しております。夜の外出時は反射材の活用と明るい色の服を着てください」と強調されました。

4. 就業開拓について大櫛就業開拓員欠席のため、駕海基幹事務担当からパンフレット3種類の説明とシルバー人材センターのPRを友人、知人、近所の方へ促進してください。と要望がありました。

出席者全員の自己紹介の後、活発な意見交換と質疑応答が行われ終了しました。

ますが、シルバー人材センターの仕事は生活給ではないとのことでした。

2. 首藤安全担当から事故報告があり、8・9月の刈払機での飛石事故による賠償事故が2ヶ月連続で発生しています。これに伴い、10月1日に民間・公共刈払い除草の会員を対象に安全会議を開催し、事故撲滅の徹底を促しました。

大石監事からは安全に対する気配りをしていたほしい旨、お話がありました。

3. 岩男委員長から役員人事について、街頭指導班長に本山優会員、舞鶴地域班長に松本泰彦会員の推薦があり、満場一致で承認されました。

山田副委員長から、親睦旅行を11月13日、14日に2班に分かれ実施したいと提案があり、承認されました。

広報委員 井手上 勉

役員会開催



10月26日（金）午前10時から、中央出張所会議室で役員会が開催されました。

1. 岩男委員長の挨拶のなかで、9月にあった街頭指導員の問題について報告がありました。「決められたルールを守ってない自己判断が問題を招く結果につながりかねない。各職群班長、役員の方は決められたマニュアルを守るよう再認識と指導を徹底してください」と要請がありました。

配分金実績について配付された資料により、詳細に説明がありました。

適正就業については会議の都度説明をしてい

南

区

みなみく

地域懇談会開催 (大池・筑紫ヶ丘・東若久・若久校区)



10月11日（木）午前10時から南出張所会議室で、矢口委員長、江口・実藤両副委員長、西野就業開拓員ほか27名が参加して、地域懇談会が開催されました。委員長より下記の項目について説明がありました。

1. 南出張所の現状

(1) 事業実績報告 (24年4～7月累計)

配分金の実績 (千円)

全 市 541,082

南出張所 76,006 (前年度同月 79,222)

(2) 会員数 (24年7月末現在)

全 市 7,105人

南出張所 1,083人(男性728人・女性355人)

(3) 新規入会者 (24年7月21日～8月17日)

| | 南 区 | | | 全 体 | | |
|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| | 男 性 | 女 性 | 計 | 男 性 | 女 性 | 計 |
| 入会者 | 4 | 2 | 6 | 37 | 28 | 65 |
| 退会者 | 8 | 7 | 15 | 88 | 46 | 134 |
| 計 | ▲4 | ▲5 | ▲9 | ▲51 | ▲18 | ▲69 |

(4) 就業率 51.9%

(男性 50.8%・女性 54.1%)

(5) 事故の発生状況 (24年7月末現在)

| | 全 市 | 南出張所 |
|-------|-----|------|
| 傷害事故 | 11件 | 1件 |
| 賠償事故 | 6件 | 1件 |
| 自動車事故 | 2件 | 1件 |
| 合計 | 19件 | 3件 |

南出張所に関しては、前年度4件でしたので、1件の減少です。

2. 連絡事項

- ・街頭キャンペーンは10月18日午前10時から実施します。
- ・『シルバーフェスティバル2012』に多数の参加をお願いします。
- ・健康診断を受診したら、受診報告書を出張所へ提出してください。
- ・互助会の歴史探訪、芸能大会、親睦旅行の参加について。

3. 出張所への要望・意見交換

- ・地域懇談会への参加者が少ない。地域懇談会の意義は何か教えてください。
- ・適正な労働者派遣について、詳しい説明をしてください。
- ・互助会の旅行・歴史探訪などについて、改

善すべき点が多々あるようです。

- ・就業率の一覧表を作成してください。
- ・地域懇談会の開始時間を午後からにしたら、女性会員の参加も増えそうです。

最後に、司会の米光地域班長より長時間にわたる会合に対し、お礼の挨拶があり散会しました。

地域懇談会の参加者は、就業されている方が多いようです。来年度は未就業者や若い会員の方、更に女性会員の参加で明るく楽しい会合になることを期待します。

第3回安全・適正就業対策会議開催

— 自分の安全は自分で守る —



10月26日(金)13時30分より南出張所会議室において、矢口委員長、江口・実藤両副委員長、職群班長・会員各1名ずつの計18名が参加して、標記の会議が開催されました。

初めに、矢口委員長より、「朝夕は気温も下がって寒くなりました。十分健康に留意してください。体調が悪と思ったら休むという勇気を持ってください。無理して就業されると事故に繋がっています。頑張り過ぎないことです。最近蜂や蛾による事故もみられますので、特に剪定・除草・刈払班の方は注意してください。最後になりましたが、健康診断の受診をお願いします」と、挨拶がありました。

続いて、江口副委員長(安全担当)から、本日の議題である①「事故発生状況報告」②「安全・適正就業への取り組み」の二点について、詳細な説明がありました。要約しますと下記の通りです。

①「事故発生状況報告」

全市の24年9月末の事故件数は31件で、前年比で3件の減少でした。その内、南出張所は5件で前年と比べると2件の減少でした。事故内容別に見ると、傷害事故2件（前年比±0）、賠償事故2件（前年比±0）、自動車事故1件（前年比-2）です。

ところが、速報によると10月1日に自動車事故1件と10月7日に賠償事故1件が発生しています。

○自動車事故（剪定）：

市道を車で移動中、前方わき道より進入してきた車と衝突する。

○賠償事故（清掃）：

掃除機の電源コードを収納しないでエレベータに乗り、コードがドアに引っかかり掃除機が壊れる。

②「安全・適正就業への取り組み」

〈刈払除草班〉

決められた集合時間になると、点呼を行い健康状態や作業衣の点検をします。「事故やケガに遇わないようにしよう」を合言葉にします。更に、三つの言葉を頭の中に入れて作業開始です。『あわてず』『急がず』『ゆっくり』。その後終礼をして解散します。

〈駐輪場班〉

平常は会員同士の連携を密にしています。フリー駐輪場は夜間の管理が出来ないため、自転車の盗難事故がありましたので、防犯対策が必要だと思えます。

長時間の話し合いでしたが、最後まで熱心に討議されていました。

〈話 題〉

昨年6月、兵庫県の養父市SCは創立7年目にして優秀賞を受賞しました。連続852日間の無事故を達成したのです。会長は「組織全体があらゆる情報を共有化できたからです」と、述べていました。

広報委員 高濱 一郎

城南

区

じょうなんく

佐世保への日帰り親睦旅行



互助会主催による日帰り会員親睦旅行が、11月13日・14日に行われました。13日（第一班）の参加者は42名、14日（第二班）の参加者は40名でした。今年の目的地は佐世保。海上自衛隊資料館（セイルタワー）の見学 → 九十九島観光ホテルでの昼食 → 展海峰からの九十九島眺望というものです。一行を乗せた観光バスは途中、赤や黄色に色づくハゼやモミジ、イチョウに見送られ、一路佐世保へとひた走ります。

バスに揺られること2時間。佐世保に到着した一行が、まず向かったのはセイルタワーです。ここでは海軍の歴史や海上自衛隊の活動が模型や写真、映像などで紹介されています。参加者の中には「制服姿に憧れていた」と無料で貸し出されている軍服に身を包み、写真に収まる人もいて、普段では出来ない体験を心から楽しんでいるようでした。昼食の会場は九十九島観光ホテル。「旅行、成否の決め手は料理にあり」と言われていますが、海の幸を中心とした料理を堪能した参加者はカラオケに興じ、あるいは浴場で日ごろの疲れを流すなど、思い思いに食後のひと時をくつろいでいました。なお、第一班では「若いころから弾いていた」という大森利男会員が奏でるギターに合わせて「青い山脈」を合唱するなど、大盛り上がり。展海峰で点在する島々が織り成す自然の妙に魅せられた一行は、非日常を満喫して帰りのバスに乗り込みました。

早良

区

さわらく

「女性会員の集い」開催

— 特別講演に笑い爆笑 —



地域懇談会を開催

地域懇談会が次の通り開催されました。会場はいずれも城南市民センターです。

◎別府北、別府南、鳥飼、城南地区

→ 10月26日（金）、参加者は26名。

◎七隈北、七隈南、田島、金山地区

→ 10月29日（月）、参加者は29名。

◎堤、堤丘、長尾、片江、南片江地区

→ 11月7日（水）、参加者は37名。

今年の地域懇談会は、①地域内の会員の顔と名前を覚えてもらおうと、会場での受付を地域班長に担当してもらったこと。②会員同士もっと知り合う必要があるとの観点から、会場のテーブルを“口の字”型に並べたことが功奏、活発な意見交換の場となりました。「就業はしたい。だからと言って、用事もないのに出張所に行くのも気が引ける」という方は、このような機会を利用して事務所スタッフとコミュニケーションを図ってみてはいかがでしょうか。



広報委員 藤 勇三



平成24年度の「女性会員の集い」が、9月14日（金）午後1時半から早良市民センターで85名が参加して、小早川副委員長の司会進行で開催されました。

まず、五島委員長から出張所の概況説明等がありました。

続いて、加藤安全担当からは次のような話がありました。高齢者の交通事故が増えています。安全に通行するポイントは、

- ①夜間の外出時は、明るい服と反射材を着用すること
- ②遠回りでも、横断歩道を渡ること
- ③青信号でも、近付いて来る車に目配りすること
- ④道路を渡る前は、左右の安全を確認して車が通り過ぎるまで待つこと

です。

又、夜間着用のための反射材付タスキが参加者全員に配られました。

次に安藤家事援助担当から事務連絡がありました。会場の片隅には手芸愛好会の作品が展示されて、多くの会員を引き付けていました。

休憩を挟んで、福岡大学講師で薬剤師の大内士朗先生による『にこにこ笑って元気に生きる』と題したお話がありました。先生は現在69歳で5年前に奥様を亡くされたそうです。落ち込みがちな日常生活を‘川柳’で笑いに変えているとのことでした。

ユーモアを交えた講演の中で、詠まれました
‘川柳’の一部を紹介します。

- 定年後 妻は独立 オレ孤立
- ほっといた 妻に近頃 ほっとかれ
- おじいちゃん 財布持ったと 孫が聞き
- お金だけ 順調に減る ダイエット
- 目は一重 アゴは二重で 腹は三重
- 世界一 怖い乗り物 体重計
- 「又来てね」 妻の寝言に 眠られず
- 遠くから 見てると妻も 優しそう
- 惚れた数から 振られた数を 引けば残る
は女房だけ
- 生きてるよ 知らせるために 雨戸開け
- あの世とは 良い所らしい 往ったきり
- 付いて来い 言った夫が 付いて来る
- この頃は 転ばぬように 手を繋ぎ
- 極楽も あんたが行くなら わしゃ行かん
- プロポーズ 「はい」と「イエス」で 答
えてね

会場は笑いが爆発した一時間でした。

地域班長会開催



10月22日(月)の午後に、出張所会議室で地域班長27名が出席して、隠岐副委員長の司会進行により地域班長会が開催されました。

先ず、五島委員長から次のような話がありました。

《今期の概況説明》

4～9月の配分金は前年比95%で市全体の93%を2%上回っています。就業率は55.9%(男性54.8%・女性58.4%)で、市全体の53.3%(男

性52.3%・女性55.2%)をいずれも上回っています。9月末での会員数は1,095名となっています。

《その他》

- ① 11月27日(火)と12月6日(木)の両日に九州医療センターの看護学校の学生が多数視察に来られる予定です。
- ② 恒例の会員旅行は、11月14日・15日・16日の3日間(各日45名)に分かれて萩に行く予定です。

次に、斉藤理事から次のような話がありました。最近、他出張所での自転車保管所や街頭指導で会員の問題行為が続いています。市民は厳しく見ていることを意識して適正に就業願います。

続いて、加藤安全担当からは次のように事故状況の報告がありました。4～9月の事故は、市全体で31件(前年比3件減)・当出張所は3件(2件減)でした。

最後に、質疑応答があり散会しました。

刈払実技講習会を実施



11月8日(木)8時から、5時間にわたって西区の室見が丘団地の空き地で「刈払実技講習会」を早良区と西区の刈払除草に興味のある会員28名が参加して、徳永班長とリーダーの指導により実施されました。

講習の内容は、次のような実際に就業している作業をそのまま実習しました。

- 刈払機の基本動作について
- 刈払機の石飛ばし
- 樹木・工作物への傷付け防止
- 刈払機使用時の事故防止
- 各種刃(チップソー・ナイロン)の特性
- 刈払機のメンテナンス

○作業時の安全対策 ○チームワークの大切さ
○公園利用者とトラブルになった場合の対応
参加者は熱心に指導を受けていました。

広報委員 高橋 勉

西

区

にしく

地域懇談会開催



9月27日（木）10時より地域懇談会が出張所会議室で開催されました。

今回は壱岐、壱岐西、壱岐東、壱岐南A、壱岐南B、金武、西陵地区の合同懇談会でした。出席者が17名と少なかったのが残念です。

会は、藤原副委員長の司会で進められ、城委員長の挨拶に続いて出席者は自己紹介を兼ねて、就業で思う事や入会の動機などの紹介がありました。

次に委員長よりセンターの会員動向、及び24年度4～9月の業績について説明がありました。

併せて、センターを取り巻く環境、並びに政治経済問題と市民生活について新聞記事を交え話されていました。

鈴川安全担当からは、今年度に入ってから事故発生状況と安全対策に関して説明があり、西出張所で発生した3件の事例と、10～3月では事故ゼロを目指し、なお一層パトロールも強化したいという事でした。

瀧川就業開拓からは、活動の現状説明と併せ、活動理念即ち「未知→認知→理解→確信→行為」で「行為」が受注であるとの話で、皆さんも就

業先開拓に取り組んで頂きたいとの話でした。

関連して、懇談会に出席されていた桑

野理事からも、就業開拓の重要性について情報提供を含めたお願いがありました。

出席者からも、「就業会員の所作を地域の方は常に見ております。会員の所作で評判を得ると、それが口コミでシルバー人材センターの評判が広がり、就業先開拓につながります」などと話が出て、常に就業態度をわきまえる事が肝要ということでした。

懇談会は、もっぱら就業開拓関係で正午の閉会まで話が盛り上がりました。



家事援助班全体会議開催



西村会員の体験発表

10月11日（木）に家事班全体会議が、出張所会議室で開催されました。金子班長の司会により会は進められ、城委員長の挨拶に続いて就業開拓（桑野理事）、安全適正就業（鈴川安全担当）についてそれぞれ話があり、重要かつ就業上の関心事であることから、熱心に聞き入っていました。

出田リーダーの先導で、全国シルバー人材センター事業協会で発表している「シルバー人材センター福祉・家事援助サービス憲章」の5か条を元気よく全員で唱和しました。

シルバー会員としての自覚と誇りの醸成に大いに役立つことでしょう。

この憲章の項目は、必ずしも家事援助班に限ら

ず、就業会員すべてが心得ねばならないことで、改めて認識の確認が出来たと思います。

続いて樋口専任担当理事より「福祉・家事援助サービス適正就業」についてお話を頂きました。

「資料の家事援助関係受注一覧に基づき、受注可否についての理由等が具体的な説明でよく理解できました」と感想を述べておられました。

次に、家事援助就業会員が、就業に当たって「思う事」「気が付いたこと」等の体験発表がありました。

発表者は、福祉サービスでは、原野会員、友納会員（デイサービスセンター就業）、坂井会員（入所型老人施設就業）、家事援助サービスでは、西村会員、善明会員でした。

就業先での活躍や感情を語られ、出席者は一様に熱心に聞き入っていました。伊藤家事援助担当より、「家事援助班の現状と課題」と題して、



西出張所が直面している問題を取り上げ、その問題の適切な解決により、なお一層地域の方々に信頼され、喜ばれる家事援助班でありたいと話がありました。

質疑応答の後、金子班長により閉会の言葉があり、熱気あふれる中に会は終了しました。

広報委員 岡崎 幸雄

東区

ひがしく

就業先情報



九州産業大学（自転車バイク駐輪場）



九州産業大学は、西日本有数の総合大学です。大学近くには、JR九産大前駅やバス停もあり交通の便には恵まれています。自転車やバイクの利用学生も多数います。そのため構内に7か所の駐輪場が設置されています。

その内の3か所の駐輪場管理に東出張所から6名の会員（リーダー：寺川会員）が就業しています。バイク170台／自転車390台の駐輪場と自転車200台の駐輪場とバイク60台の駐輪場の保管容量があります。寺川リーダーの話では、「授業開始前は混み合うこともありますが、駐輪場が広いからか利用マナーは非常に良いです。多くの学生の皆さんが利用しますので、安全・安心して駐輪できるよう整理・整列に気を配っています」と楽しく、明るく就業されていました。

同大学から、「常に学生に声を掛けていただき、学生のマナーが良くなった。また、駐輪違反がなくなり、周辺の方からの苦情等もなくなった」とお声をいただいています。

広報委員 安武 和芳

●理事会

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|-----------|---|
| 8 | 10月24日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター正会員の入会について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター財務規程の一部改正について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター役員推薦要綱の一部改正について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター組織規程の一部改正について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター配分金規約の一部改正について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター事務費規程の一部改正について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター就業規約の一部改正について |
| 9 | 11月28日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター正会員の入会について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター理事会運営規程(案)について ・公益社団法人福岡市シルバー人材センター総会運営規程(案)について |

●総務部会(委員長理事の会議)

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|-----------|---|
| 7 | 10月17日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・未収金対策について ・地域懇談会のあり方(案)について ・シニア会員【仮称】認定制度(案)について ・シルバーフェスティバル2012について ・シルバー人材センターの就業日数等について |
| 8 | 11月21日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・未収金対策について ・新入会研修会のあり方(案)について ・独自事業の取り組みについて ・配分金単価の改定について ・ワンコインまごころサポート事業(仮称)(案)について ・平成25年度予算編成スケジュールについて |

●業務部会(専任担当理事の会議)

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|-----------|--|
| 7 | 10月19日(金) | <ul style="list-style-type: none"> ・シルバーフェスティバル2012について ・シニア会員【仮称】認定制度(案)について ・女性会員の拡大(案)について ・シルバー人材センターの就業日数等について ・業務部会の取り組み状況について |
| 8 | 11月16日(金) | <ul style="list-style-type: none"> ・業務部会の取り組み状況について ・配分金単価の改定について ・発注者満足度調査の実施について ・ワンコインまごころサポート事業(仮称)(案)について ・講習会、研修会の充実について ・平成25年度予算編成スケジュールについて |

●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|-----------|---|
| 6 | 10月24日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度第7回「総務部会」及び第7回「業務部会」の報告 ・平成24年度9月「事業実績」について ・シルバーフェスティバル2012について ・女性会員の拡大(案)について ・シルバー人材センターの就業日数等について |
| 7 | 11月28日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度第8回「総務部会」及び第8回「業務部会」の報告 ・平成24年度10月「事業実績」について ・ワンコインまごころサポート事業(仮称)のプロジェクトチーム立ち上げについて |

●安全・適正就業対策委員会

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|-----------|---|
| 6 | 10月24日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・事故状況について ・審議事項 |
| 7 | 11月28日(水) | <ul style="list-style-type: none"> ・事故状況について ・審議事項 ・措置要領の取扱い改定について |

平成24年度 実績報告

平成24年10月末現在 ●会員数 7,135名 ●就業者数 4,672名
 男性 4,721名 ●就業率 65.5%
 女性 2,414名 ●事業収入 12億2,027万円

平成24年度 事故発生状況

平成24年10月末現在 ●傷害事故 17件 (前年同期 13件 前年比 +4件)
 ●賠償事故 13件 (前年同期 14件 前年比 -1件)
 ●自動車事故 8件 (前年同期 9件 前年比 -1件)
 ●累計 38件 (前年同期 36件 前年比 +2件)

■傷害事故 (9月1日～10月31日)

| 日付 | 就業中 途上 | 性別 | 年齢 | 仕事内容 | 事故の状況 | 部位 | 症状 | 傷害の程度 | | |
|-------|-----------|----|----|------|---|-----|------|-------|----|----|
| | | | | | | | | 入院 | 通院 | 手術 |
| 9/25 | 就業中 | 男 | 77 | 除草 | 除草中、つるを取り除こうとした際、スズメ蜂に刺された。 | 手・足 | 虫刺され | | ○ | |
| 10/18 | 就業中 | 女 | 78 | 公園清掃 | 清掃作業中、坂で足を滑らせ転倒し腰部を打撲する。 (同会員、4月に続き2回目の転倒傷害事故) | 腰部 | 骨折 | ○ | | |
| 10/21 | 就業中 | 女 | 70 | 屋内清掃 | 床の間を雑巾掛け中、大きなガラス花瓶の割れた破片に気付かず、 右手指の間に刺さる。 | 右手 | 刺し傷 | | ○ | |
| 10/23 | 就業中 | 女 | 68 | 事務 | 通路でつまづき転倒したはずみで、前の柱に顔をぶつける。 | 左足 | 骨折 | | ○ | |

■損害賠償事故 (9月1日～10月31日)

| 日付 | 性別 | 年齢 | 仕事内容 | 事故の状況 |
|------|----|----|------|--|
| 9/20 | 男 | 70 | 刈払 | 刈払作業中に、刈払機による飛石が発生、駐車中の軽自動車後部窓ガラスを破損した。 |
| 10/2 | 女 | 68 | 屋外清掃 | マンション5階で清掃中、突風により通用口の壁に立掛けていた箒が飛ばされて落下し、1階駐 輪場の屋根(アクリル板)を破損した。 |
| 10/8 | 女 | 69 | 屋内清掃 | 清掃作業でエレベーターを使い4階から3階へ移動した際、掃除機の延長コードがドアに挟まり コードを切断、エレベーターが停止した。 |

■自動車事故 (9月1日～10月31日)

| 日付 | 性別 | 年齢 | 仕事内容 | 事故の状況 |
|------|----|----|------|---|
| 9/25 | 男 | 69 | 配食 | 配食業務中、方向転換の際、運転を誤り民家のブロックに衝突した。同乗者の誘導はなかった。 |
| 9/27 | 男 | 64 | 配食 | 配食業務中、団地敷地内で方向転換後、ベンチに気付かず、車の左下側面と接触する。同乗者 の誘導はなかった。 |
| 10/1 | 男 | 66 | 剪定 | 市道を直進中、前方脇道より進入してきた車と衝突した。当方左前部ドアと相手左前部が損傷。 |
| 10/4 | 男 | 70 | 剪定 | 剪定車両を、個人宅駐車場前で方向転換する時、周囲の確認不足で荷台の脚立が駐車場に当り 屋根を破損した。 |

亀井南冥生誕地



亀井南冥生誕地

儒学者・医師亀井南冥は、貝原益軒と共に福岡が生んだ著名学者の双璧でしょう。南冥を一躍有名にしたのは、志賀島で発見された「金印」を守った事でしょう。

天明4年(1784年)、志賀の島村の百姓甚兵衛により掘り出されたとする「金印」で、偽物論や鋳つぶし論が横行する中、南冥は素早く中国の「後漢書の東夷伝」を引用して金印の由来を説明し、次いで「金印弁」を著し金印を守ったのです。

亀井南冥は寛保3年(1743年)姪浜網屋(福岡市西区姪浜)で、町医者聴因の長男として生まれました。幼少より学問に励み、青年期には肥前の荻生徂徠派の禅僧大潮に師事し、儒学・漢詩文を学びました。19歳で上方へ遊学し永富独嘯庵に付き、医学を修めております。

明和元年(1764年)、唐人町で南冥堂・蜚英館を開き儒学を講じておりました。江戸時代各藩は子弟教育の為藩校を作りましたが、福岡藩は「儒学」と「朱子学」の二つの藩校を作り、お互いに競い合わせたようです。即ち天明3年(1783年)、東に(大名堀端、城の東門辺り)東学問所として朱子学の修猷館、天明4年(1784年)に西学問所として唐人町に儒学の甘棠館を作りました。そして甘棠館館長に亀井南冥が就任したのです。門下生には、

後に日田で咸宜園を開いた広瀬淡窓がいます。

ところが、寛政2年(1790年)幕府は朱子学以外の学派を官学とすることを禁ずる。即ち「寛政異学の禁」を唱え、福岡藩もそれにならない朱子学を重んじ、儒学の甘棠館は閉鎖に追い込まれ、南冥は禁足を達しられたのです。不幸は重なるもので、寛政10年(1798年)正月、唐人町の蠟職人の家から出た火は、211軒に達する大火となり、南冥の家及び甘棠館の学び舎までもが焼けてしまいました。

その後、文化11年(1814年)に自宅から火を出し、南冥は逃げ遅れて焼死したのです(享年72歳)。南冥には長男に昭陽がおり、彼も儒学、詩歌に優れ、親子で門弟の育成に努めておりました。因みに、次男雲来、三男大年とも医業を営んでおります。又、昭陽には少琴という娘がおりました。彼女も漢詩や絵画に優れその才能を高く評価されておりました。(南冥、昭陽、少琴、雲来、大年を五亀と呼ばれていました)

亀井南冥の生誕地は、今では空地となっており面影はありませんが、亀井南冥一家の残された資料は、現在能古博物館に展示されております。



亀井南冥肖像

原画は郷土史家木下謙太郎旧蔵 能古博物館提供

広報委員 岡崎 幸雄

互助会だより

歴史探訪報告



昨年は寒かったという意見があったので今年は少し早めに実施しました。9月27日(木)快晴、博多区の冷泉公園に9時30分集合、10時出発2時間の予定で実施しました。コース毎の幟の下に集合、互助会石崎会長から歓迎の挨拶、業務委員から注意・お願い事項を連絡し出発となりました。

福岡市観光案内ボランティア協会から1グループ10人に1人のガイドの要請がありました(当初参加申込者208人)。

- ①博多寺社コース 参加者57人、ガイド5人、5グループ
- ②博多小話コース 参加者77人、ガイド8人、8グループ
- ③太閤町割コース 参加者63人、ガイド6人、6グループ

昨年は1グループの人員が多く、ガイドの説明の声が聞き取れない、ガイドの良し悪しの批判があったので、今年はガイド確保のため早めに準備を進めました。

参加者にアンケートを配布し93人の方から回収することができました。

★観光ボランティアの説明はいかがでしたか

わかりやすかった 70枚
普通 19枚
わかりにくかった 4枚

*ガイドさんの声が聞き取りづらかった、進行が速すぎた、聞き取りにくいのでマイクがほしかったという意見がありました。

★印象に残った場所や興味があったものベスト5

東長寺・妙楽寺・川上音二郎・葛城将軍地蔵・綱敷神社

★会員の感想

- 1.福岡に住んでいて知らない所が一杯あって勉強になりました。楽しかったので、友達にも教えたい。
 - 2.説明付きでお寺めぐりしたのは初めてで、興味深くまた行ってみたいです。
 - 3.地名の由来、山笠がなぜ細い道を通るのか説明を聞いて納得しました。
- 等々、福岡観光案内ボランティアに報告し、今後の検討事項としていただきたいと思います。

11時30分過ぎには三々五々公園に戻り、弁当を開かれ交遊のひと時を過ごしていただき、その後自由解散しました。今回も、事故なく無事実施できましたことは会員の皆さまのご協力と深く感謝いたします。来年も参加をお待ちしています。

早良区互助会業務委員 天野 俊寛

ゴルフ大会報告

10月18日(木)セブンミリオンカントリークラブ



平成24年10月18日、前日の雨から一転、絶好の秋晴れの下セブンミリオンCCにおいて第10回の大会を開催しました。

参加者は43人でしたが、各出張所から参加され、競技はJGA競技規則、ハンディは、新ペリア方式で算出(HD上限36・カットはPARの2倍)、プレーは真剣な中にもフレンドリーシップ溢れる雰囲気が進み全員が元気にホールアウトする事が出来ました。

表彰式は最終組プレー終了30分後から開始、荒木代表幹事の挨拶に続き、成績発表で大いに盛り上がりました。

優勝の岡田高德(博多)さんの挨拶は「シルバー主催のイベントには初めて参加、皆と楽しく出来た上にこの様な賞をいただきビックリしています。また参加したい」との事でした。

準優勝 増美健児(城南)、3位 米川健誠(西)、5位 加藤敏勝(城南)、ベストグロス 藤 英和(中央)、以上の方々でした(敬称略)。

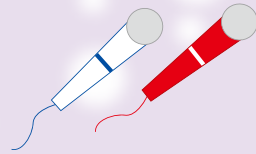
中央出張所グリーン会の多田さん・藤さんに大変お世話になりました。
中央区互助会業務委員 首藤 時男

平成24年度会員芸能大会 開催のご案内



恒例となりました互助会主催の新春芸能大会を、平成25年1月11日(金)に開催いたします。
各出張所より芸達者な会員の皆さんが、日頃のウデ・ワザ・ノドを披露します。アコースティックギターと津軽三味線の競演、ひよっこ踊り、詩吟など幅広いジャンルの舞台を繰り広げます。
観客の入場は無料です！
ぜひ、ご来場いただき、出演会員の応援と激励の拍手をいただきたく思います。(そして…次はご出演もお待ちしております。)

- 会場** ふくふくプラザ (福岡市市民福祉プラザ)
福岡市中央区荒戸3丁目3番 39号
- 日程** 平成25年1月11日(金)
- 時間** 開場9時 開演10時から
終演15時予定
- 料金** 入場無料
(昼食は各自ご用意ください。)



アクセス



公共交通機関利用の場合

- 福岡市営地下鉄「唐人町」駅下車
4番出口から徒歩約7分
- 西鉄バス「黒門」バス停下車
徒歩約5分
「福大若葉高校前」バス停下車すぐ

車でお越しの場合

- ふくふくプラザ地下に駐車場があります。料金は30分100円です。また、近隣にコインパーキングもあります。

会員のひろば

第6回福岡市環境行動賞 優秀賞受賞！

早良出張所所属の永浦久会員が11月8日（木）に「主体的・継続的な環境活動が地域の環境保全に大いに貢献」したと評価されて、福岡市環境局からアクロス福岡イベントホールで「第6回福岡市環境行動賞」を受賞されました。永浦会員は地域の清掃活動を19年間続けておられるとのこと。



優秀賞 | 個人 | 永浦 久

長きにわたる河川の草刈りと地域の清掃活動

約19年の長きにわたり、定期的に河川の草刈り、空き缶拾い、道路・バス停周辺の清掃活動を行い、地域の方が気持ちよく住める美しい地域になるように美化活動に努めている。

また、放置自転車撤去などの活動も行っており、放置自転車を発見した際に張り紙を貼付し、引き取りがない自転車については、区役所へ連絡をし、引き渡しを行うなど、地域の環境保全に貢献している。



受賞に際して

この度は前回の奨励賞に続き今回は優秀賞をいただき有り難く思っています。

活動を始めて19年の歳月と成ります。地域の皆さんが気持ち良く住める様に定期的に河川の草刈り、空き缶拾い、道路、バス停の清掃、放置自転車の撤去などを行っています。

今後も自分が健康である限り継続して行きたいと思っています。

永浦 久 会員（早良出張所）

広島市シルバー人材センター来訪



10月11日（木）午後、広島市シルバー人材センターの理事長や会員理事の方々、計23名が早良出張所を訪問され、当センター理事長、常務理事、五島委員長等と今後のセンターのあり方について意見交換が行われました。



健康講座

第4話

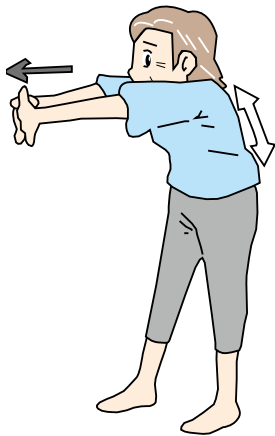
ストレッチ体操で リフレッシュしよう

ストレッチとは、「伸ばす」・「引っばる」という意味です。

「足腰が弱くなってきた…」 「体が前かがみになってきた…」 など体に変化がみられたら、筋肉や関節を伸ばすストレッチ体操をしましょう。

血行がよくなり疲れが取れ、全身のバランスを取り戻して健康を維持する助けになります。また、柔軟性を高め、ケガの予防にもつながります。

背中



手を組んで腕を前方に伸ばす。

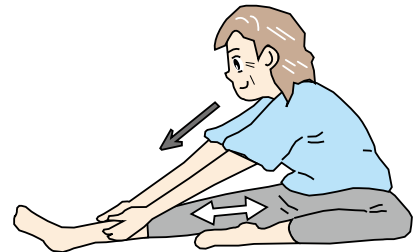
胸・肩



両手を身体の後ろで組み、後方に引きます。

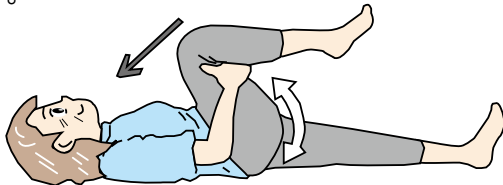
ふとももの内側

片足を内側に曲げ、もう一方の足を伸ばし、伸ばした足のほうにゆっくりと上体を傾けます。



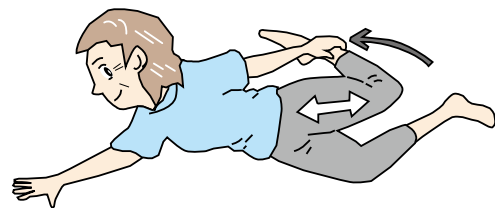
お尻

片方のひざを胸のほうに引き寄せます。負担を感じる人は、もう一方のひざを立てましょう。



ふとももの側面

足の甲に手を添え、かかとをお尻に引き寄せます。



☆ストレッチングのポイント

- ・無理をせず自分のペースで、伸ばしている部分に意識を持って行うこと。
- ・はずみや反動をつけないで、自然な呼吸でゆっくりとした動作で行うこと。

参考文献： いつでもどこでも気軽にストレッチ体操（公益財団法人 東京しごと財団）
ワンポイント体操（公益財団法人世田谷区保健センターHP）

事務局からのお知らせ

配分金にかかわる確定申告について

シルバー人材センターから支払われる配分金は、所得税法上では「雑所得」として取り扱われます。従って、次に該当する場合、確定申告の必要がありますので、ご注意ください。

「雑所得控除」＝「必要経費等の控除」：就業の際の交通費等は、この「必要経費等の控除」に含まれる。

収入が配分金だけの場合 1年間の配分金合計が103万円を超える場合

所得税額＝（配分金－雑所得控除：65万円－基礎控除：38万円）×所得税率

配分金の他に、公的年金収入がある場合

所得税額＝{(配分金－雑所得控除：65万円)＋(公的年金等－公的年金等控除額)－基礎控除：38万円－その他の所得控除}×所得税率

公的年金等控除額

65歳未満の場合

| 公的年金等の収入金額 | 公的年金等の控除額 |
|-----------------|-------------------|
| 130万円未満 | 70万円 |
| 130万円以上～410万円未満 | 年金収入×0.25＋37.5万円 |
| 410万円以上～770万円未満 | 年金収入×0.15＋78.5万円 |
| 770万円以上 | 年金収入×0.05＋155.5万円 |

65歳以上の場合

| 公的年金等の収入金額 | 公的年金等の控除額 |
|-----------------|-------------------|
| 330万円未満 | 120万円 |
| 330万円以上～410万円未満 | 年金収入×0.25＋37.5万円 |
| 410万円以上～770万円未満 | 年金収入×0.15＋78.5万円 |
| 770万円以上 | 年金収入×0.05＋155.5万円 |

その他の所得控除

扶養控除額＝
被扶養者1人あたりの控除額×扶養人数

◎年金所得者に係る確定申告不要制度について

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要はありません。

(注1) この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。

(注2) 所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことはお住まいの市区町村におたずねください。

被扶養者1人あたりの控除額

| 区分 | | 控除額 | 内容 |
|---------|-------------------------|--------------------------|-----------------------------|
| 控除対象配偶者 | 一般：70歳未満 | 通常 38万円 | 配偶者控除 |
| | 老人：70歳以上 | 通常 48万円 | 老人配偶者控除 |
| 扶養親族 | 一般：16歳以上で「特定・老人」に該当しない人 | 通常 38万円 | 扶養控除 |
| | 特定：19～22歳 | 通常 63万円 | 割増扶養控除 |
| | 老人：70歳以上 | 通常（一般）48万円 通常（同居）58万円 | 老人扶養控除 老人扶養控除＋老親控除（10万円） |

配分金等の個人情報の取り扱いについて

配分金等の個人情報は、個人情報保護法第16条・第23条により、国等の機関（税務署や市町村等）から情報の開示を求められた場合は、情報提供に応じる可能性がありますので、ご了承ください。

配分金収入、公的年金収入以外に収入がある方は、事例の取扱いとは異なります。詳細につきましては、最寄りの税務署にご相談ください。

※平成24年4月以降の会議出席の謝金等については、源泉徴収票を別途送付いたします。



今年もあと数日で12月が終わろうとしている昨今です。シルバーだよりの7区通信、就業先情報、歴史散歩、ホームページのお客様の声や会員の声などを再度読み返してみました。

広報担当は、会員の皆様に少しでも勇気と元気を与えるような内容にしたい思いで取材し記事を書きます。取材中、我々が逆に元気づけられたことも幾度とありました。

今後とも会員の皆様方に一層、親しまれる広報誌にしたいと努力いたしますので、ご指導の程よろしくお願ひします。(T. I)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org